

JAきたみらい

# あけびま さらだ

## 迎春

2024



vol.252

1

表紙の紹介は2ページをご覧ください



## 寒締めちぢみほうれん草 収穫

## 季節の薫り



当JAでは、11月20日から寒締めちぢみほうれん草の収穫が始まりました。

9月中旬に播種したちぢみほうれん草は、約90日間の生育期間中に厳しい寒さに当てることで葉が縮んで肉厚になり、甘味が増すのが特徴で、糖度は8.0度以上で出荷されます。

北見地区北光の小野俊浩さんのハウスでは、「雪美菜02」を50坪栽培しています。ちぢみほうれん草は地面に張り付くように葉を伸ばし、縮れた状態で育つため、収穫は茎や葉を傷めないように、全て手作業で慎重に根から刈り取られます。

当JAでは12戸が1,767坪を栽培しており、契約先へ出荷されて冷凍加工されたのち、全国へ出荷されます。

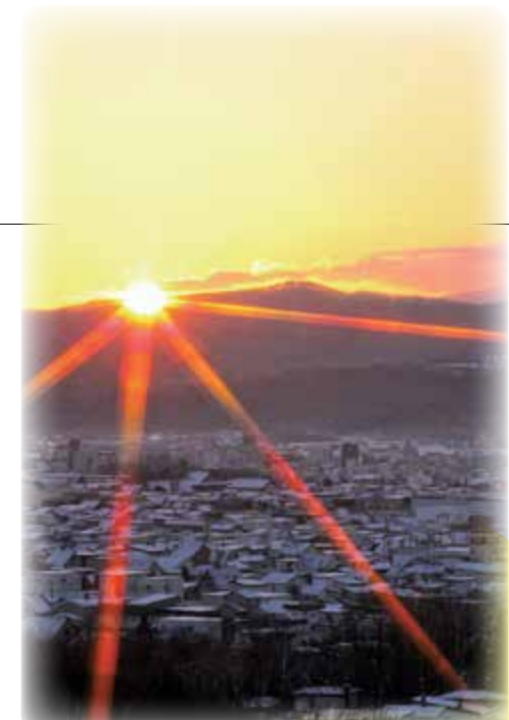
## 表紙紹介

### 目標に向かってひたむきに

近年は降雪が遅いこともあり撮影に苦勞していましたが、12月11日からの降雪によって久しぶりに冬の美しい写真を撮ることができました。今年の撮影場所は北見市内緑ヶ丘霊園を選びました。

6時過ぎに出発し、気温をみると氷点下12度。今年の「一」を争う寒さとなりました。白い息を吐き、レンズからの景色に木や住宅が重ならない場所まで駆け上がり、カメラを構えると太陽が顔を出し始め、街地が少しずつ明るくなりました。久しぶりに雪がある中での撮影ということもあり、被写体に写り込むような構図でシャッターを切りましたが、いかがだったでしょうか。

2024年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。干支にはそれぞれ意味がありますが、この甲辰は「成功につながるための努力がどんどん育つ」という年だといわれています。つまり、「コツコツ努力を積み重ねることができれば、大きな成果が期待できる」といえます。「右の上」にも三年「や」塵も積もれば山となる」など似た諺がありますが、今年はこの目標に向かって進んでいく、そのような年になることを期待しています。



▲同じ場所から違う角度で撮影

## もくじ CONTENTS

- まちがいきがし……………16
- JAからのお知らせ……………10
- JAトピックス……………8
- 新春特集
  - 「私の夢と希望」……………6
- 年頭の「挨拶」……………4
- 表紙紹介……………2
  - 「目標に向かってひたむきに」……………2
- 季節の薫り……………2

# 組合員とJAが一体となった 地域農業振興の取り組みに向けて



きたみらい農業協同組合

代表理事組合長

大坪 広 則

## 1日も早い 消費水準回復を願って

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行して以来、インバウンドが急激に回復し、コロナ禍以前の日常を取り戻しつつありますが、物価高の影響もあり、各農畜産物の家庭消費は依然として低迷しております。1日も早く以前のような消費水準に回復することを心より願っております。

## 厳しい環境下の中、

### 生産者の営農努力に感謝

さて、昨年の営農を振り返ってみますと、例年を上回る3月の暖かさにより融雪が極端に早く進み、春の耕起作業は早まりましたが、その後は降雨の影響もあり、各作物とも平年より2日程度早く植え付け作業がスタートしました。作業は順調に進み、平年より早く植え付け作業が終了しました。その後は干ばつ傾向で進み、

明けましておめでとうございます。組合員の皆様をはじめ、ご家族の皆様には、健やかに令和6年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、皆様にはJAきたみらい事業運営に対し日頃より深いご理解とご協力を賜り、厚く感謝とお礼を申し上げます。

今年の干支は甲辰（きのえたつ）であります。十千の「甲」は生命が誕生した状態を表すほか、

作物生育は一時停滞気味で推移したものの、6月上旬のまとまった降雨により、作物生育は回復傾向となり、その後の生育は順調に推移しております。

しかしながら、7月に入ると、近年顕著な異常気象として全国的に記録的な猛暑が続き、きたみらい地域においても、高温の影響により各作物ともに生育期間が短縮されました。

また、大気の状態が不安定な日が続き、一部地域では降雹被害が発生し、玉ねぎ・てん菜・豆類・飼料用とうもろこし等の作物において茎葉の損傷被害がもたらされ、廃耕を余儀なくされる圃場が多く発生するなど、総じて作物の品質面で課題を抱える年度となりました。

酪農情勢については、粗飼料は平年以上の品質・量が確保されたものの、飼料価格の高止まりや資材コストの上昇、生乳生産の抑制と先行きが見えない状況が続いております。

このような厳しい環境下でありながら、農畜産物の安定供給に努めることが出来たことについて、組合員皆様の長年にわたる生産基盤の整備と営農努力に敬意を表するとともに、関係機関のご指導・ご協力に対し、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

国際情勢に目を向けますと、ロシアによるウクライナ侵攻以来、食料・資源のサプライチェーンに不安が生じており、国民の生活にも影響が出てきております。さらに、新たな国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を及ぼしています。日欧EPAの発効をは

急成長や発展という意味を持っています。十二支の「辰」は草木の成長が一段落し、整った状態を表しています。この二つを組み合わせた甲辰は、「春の日差しが、もれなく全てに及んで、あらゆる成長を促す」ことを表しています。今年はこの辰年にあやかり、農業にとって大きな成長と輝かしい変化の年になることを願うところであります。

じめ貿易の自由化が進展しており、環境問題等への世界的な関心が高まる中で、生産者の不安を払拭し若い農業者が希望を持ち続けられるような地域農業の確立と農業所得の向上へとつながるよう、その動向を注視していくとともに、国民の生活に影響が出ないよう、農畜産物を無駄にしない毅然とした対応を求めている必要があります。

なお、JAグループでは、激変する世界情勢に加え、北海道の生乳生産において生産者が生産抑制を実施していることを背景に、担い手が希望をもって前向きに営農できるような各種要請活動を継続的に展開してきました。その結果、12月には令和6年度の加工原料乳生産者補給金等単価が1kg当り11・60円と、昨年より26銭上回る水準で決定し、脱脂粉乳の需給改善や集送乳の合理化等に対する支援策が措置されることになりました。飼料等生産資材価格の高止まりと需給緩和の長期化が依然として懸念されることから、これまで積み上げてきた生産基盤を棄損することのないよう、牛乳・乳製品の安定供給と酪農経営の安定に向け、関係先各位の協力を仰ぎながら、生産コスト・在庫対策等への取り組みを今後も継続してまいります。

## 新たな振興方策の

### 達成に向けて、組合員、

### 役職員の総結集を

農業は、食料の生産という、国民生活に欠かすことができない極めて重要な役割を担っております。国としても先を見据えた中で食料自給

率の確保などによる食料の安全保障体制の確立を目指しているところでです。

JAの使命は、組合員が生産した安全・安心で良品質な農畜産物を消費者へ安定供給しながら、地域社会にも貢献し、持続的に社会的責任を果たしていくことにあります。組合員の営農と生活を守ることこそ、第一義にあることは申し上げるまでもありませんが、「食料安全保障」の意味をあらためて見つめ直し、地域に暮らす一人ひとりが「量的にも質的にも十分な食料を手に入れられる」よう、消費者の方々のご理解をいただきながら、農業・JAが果たすべき役割を果たしてまいりたいと考えております。

あらためて、組合員の皆様とJAが一体となった地域農業振興への取り組みが重要であると認識を深めたところであり、「組合員のため、組合員による、組合員とともに」という理念のもと「組合員の営農と生活を守る」ということを念頭に置き、本年から始まります第6次地域農業振興方策並びに中期経営計画の達成に向け、「食とみどり」が繋がる『みらい』のために「経営資源と機能の総力を結集し、役員一丸となってJA運営に取り組んでまいります。組合員の皆様方には、協同組合の意義や組合員の役割についてあらためて振り返って頂きながら、更なるJAへの総結集をお願い致します。

結びにあたり、組合員の皆様のご健勝と、災害・農作業事故がなく豊稔の出来秋を迎えられますことを願い、さらなる飛躍の年になりますよう心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。

## リフティングを頑張り、 後輩とも仲良くしたい!

小学校のクラブ活動でサッカーを頑張りました。昨年はリフティングを7回続けてできたので、今年はそれ以上続けることを目標に頑張りたいです。今年で6年生になりますが、複式学級で一緒になる5年生と仲良くしたいです。



相内地区・豊田  
やだめあゆと  
**矢田目歩翔さん**  
2012年生まれ  
(平成24年)

## 吹奏楽部に入って チューバを頑張りたい!

楽器が弾けるようになりたいと思い、小学校5年生から吹奏楽を始めました。私はチューバを担当していて、低くて重みのある音がかっこいい楽器だと思います。上手になるために同じくチューバを吹くお兄ちゃんと一緒に、家でも練習しています。中学生になったら吹奏楽部に入って全国大会に出場したいです!



北見地区・美里  
さとう りお  
**佐藤 里桜さん**  
2012年生まれ  
(平成24年)

## 家族のために頑張り 楽しく過ごしたい!

玉ねぎと赤玉ねぎを中心に一生懸命取り組み、新しく増える家族のためにも頑張りたいです。  
(貴博さん)  
健康で家族みんなと楽しく過ごしたいです。  
(トミさん)



端野地区  
・一区  
いのうえ たかひろ  
**井上 貴博さん・トミさん**  
1976年生まれ  
(昭和51年) 1928年生まれ  
(昭和3年)

## 健康と豊穡の 秋を願って!

昨年度は猛暑で苦労する年となりました。これからも毎年異常気象と闘いながら頑張っていかなければなりません。農業は体が資本です。家族、辰巳会の仲間、農業関係者の健康と豊穡の秋になるように祈っています。



上常呂地区・広郷  
ながやま かずひろ  
**長山 和弘さん**  
1976年生まれ  
(昭和51年)



# 私の夢と希望

今年の干支は辰年です。  
新春特集として「年男」「年女」のみなさんに協力いただき、新年を迎え、新たな夢や希望を語っていただきました。

## ケガに気を付けて 我が家なりの営農を!

昨年は暑さと大雨に苦労した年でした。毎年想定外な事がおきますが、高望みせず我が家なりの営農ができればと思います。  
年々体力の衰えを感じますが、家族みんなでケガに気を付けて頑張りたいです。



温根湯地区・昭栄  
ながえ みきこ  
**永江美貴子さん**  
1964年生まれ  
(昭和39年)

## 仕事を一通り できるようにになりたい!

昨年は就農1年目だったので、機械の操作をはじめとした仕事を覚えるのが大変でした。今年は施肥や防除など、昨年できなかった作業も一通りできるようにになりたいです。仕事以外では、友人と道外に旅行へ行きたいと思っています。



訓子府地区・高園  
ながお けんた  
**長尾 健汰さん**  
2000年生まれ  
(平成12年)

## いつもと変わらない 平穏な1年に!

近年は異常気象などの影響により、農業をしていると苦労することが多いと感じます。今年は家族も含めて健康に、そして好天に恵まれ安定した出来秋を迎えて笑って過ごせる平穏な1年になることを願っています。



留辺蘂地区・泉  
どうもと けんぞう  
**堂本 鎌造さん**  
1964年生まれ  
(昭和39年)

## 健康第一に 営農頑張りたい!

昨年は厳しい暑さで牛が体調を崩し、牛乳もあまり搾れなくて苦労した1年でした。今年は健康第一に、繁殖管理を徹底して牛乳を搾れるようにしたいです。



置戸地区・北光  
のざと ともや  
**野里 智也さん**  
1988年生まれ  
(昭和63年)



# J A トピックス

## オホーツクJA女性協 フレッシュユミズ部員研修会

オホーツクJA女性協議会は12月4日から5日の2日間、大江本家でフレッシュユミズ部員研修会を開催し、きたみらいから10人の会員が参加しました。

1日目はフレッシュユミズの人材育成と活動強化を目的とした作文コンクールの発表が行われました。本年は、オホーツク管内から当JAフレッシュユミズの有馬芳枝会長が参加。「フレミズへの感謝と、変わりゆく組織の形に思うこと」と題し、自身の生い立ちや農家へ嫁いだ際に感じた様々な気持ち、フレッシュユミズでの充実した活動



▲フレミズ作文を発表する有馬会長

など体験を話しました。体を動かすレクリエーションでは他の地域の会員と混合の6チームに分かれて取り組み、会員同士で応援し合うなど会場は賑やかに盛り上がりました。夜には懇親会も開催され、さらに交流を深めることができました。

2日目は渡辺沙央子氏を講師に迎え、「疲れを癒すスッキリヨガ」に取り組みました。本研修会を終える頃には、参加者同士で連絡先を交換するなど、地域を越えてフレッシュユミズ会員の輪が広がった研修となりました。



▲レクリエーションに取り組む参加者

## 参加者同士で交流を深め オホーツク地区の研修会に参加

オホーツクJA女性協議会は12月5日から6日の2日間、女性部長・副部長・事務局の合同研修会を開催し、当JAからは宮下部長、兼安副部長、萬城副部長の3人が参加しました。

1日目には講演会を実施。「体の内側からの健康・きれいな食生活と脳トシ」と題して、辻綾子氏が講演し、日常の食生活や脳の機能を高めるために行うトレーニング方法について伝えられました。講演後は、ソープフラワーBOXづくりを行い、講師であるアトリ



▲▼和気あいあいとグループワークを行う様子

エChiroの渡邊千晶氏に教わりながら、色とりどりの作品を作りました。夜には全体懇親会が行われ、各単組から参加している女性部役員は和気あいあいと交流を深めていました。

2日目は、事務局を交えて会議が行われ、オホーツク地区の今後の活動について協議しました。終了後はグループワークとして茶話会を行い、「農家をしていて思うこと」のテーマで話し合われ、どのグループも「いろいろなことがあるけど、農家をしていて良かった!」との意見でまとまっています。



参加した宮下部長は「普段の活動では顔を合わせない方とたくさん関わることで有意義な時間でした」と話しました。

## 食材提供や出前授業を行う JAきたみらい青年部西支部

JAきたみらい青年部西支部は11月、例年実施している地域小学校への食育活動を行いました。

11月28日には部員6人が出席し、北見市留辺薬学校給食センターへ玉ねぎや白花豆、牛ひき肉などを提供。翌日29日に留辺薬の小中学校およびおんねゆ学園の給食で白花豆入りのキーマカレーなどが振る舞われました。

また29日には留辺薬小学校の4年生を対象に食育の授業も実施。同支部で制作した地域農業に関する問題集と、留辺薬青年部で制作した食育DVD「たまねぎが活躍するまで」を事前に授業で活用してもらい、それらに関する質問に部員7人が丁寧に答えました。最後は食材提供者の写真付きの資料も配布し、食材提供のアピールも行いました。

おんねゆ学園にも問題集とるへし白花豆くらぶ制作のDVD「白花豆の一生」を渡し、授業で活用していただきました。



▲食材提供の様子



▲質問に答える部員たち

## 青年部オホーツク全道大会に参加 活動実績発表などを行う

オホーツク農協青年部協議会は11月16日、ホテルベルクラシック北見で第52回オホーツクJA青年部研修大会を開き、当JA青年部26人が参加しました。大会では主張発表や動画コンテスト、純農BOYオーディションが行われ、その後北見市にある「環境大善」代表取締役の窪ノ内誠氏より基調講演が行われました。

当JA青年部は、大関副部長が「仲間との交流、農業PR、農業安全」をテーマに活動実績発表を行い、優秀賞に輝きました。また、懇親会の中で行われたアーム

レスリング大会で奮闘する武田部員(右)



▲壇上で発表する大関副部長(オホーツク)



▲アームレスリング大会で奮闘する武田部員(右)

# INFORMATION

## 花壇作りが善行表彰受賞

～JAきたみらい女性部西支部相内地区～

長年、当JA相内地区事務所前の国道39号線沿いに花壇の植栽と維持管理を通して環境美化に取り組んでいるJAきたみらい女性部西支部相内地区の活動が一般社団法人 日本善行会より高く評価を受け、令和5年度秋季善行表彰「環境美化」部門で表彰されました。12月3日、表彰式と祝賀会が北見市内ホテル黒部で開かれ、受賞者や関係者など148人が参加しました。

日本善行会は、政治や宗教、思想を超えて明るく住みよい社会をつくるために善行精神の普及と善行運動の推進に努めています。例年、永きにわたり善行活動を通して社会づくり貢献をしている団体・個人を称えて表彰を行っています。本年度は北見支部から3団体と個人9人が受賞しました。



▲善行表彰受賞したJAきたみらい女性部西支部相内地区

表彰式では表彰状と花束が手渡されました。また、祝賀会では豪華な会食を交えながら受賞者は喜びを噛み締め「今後もより一層活動に力を入れたい」と話していました。

## 役職員がコンプライアンスを学ぶ

当JAでは12月2日、センター事務所で開催し、役職員約320人が出席しました。

同研修会はリスクマネジメントとして重要な位置づけになっており、新型コロナウイルス感染防止のため中止となった令和2年度を除き、平成22年から毎年12月に開催しています。今年度はキャリアコンサルタントの瀬川智代氏を講師に招き、ハラスメントと個人情報紛失について約2時間学習しました。

参加した職員は「価値観の違いを理解し、自覚と責任をもった行動を心掛け業務に努めたい」と話しました。



▲(左上)講師の瀬川氏(下)研修会の様子

## 第3回JAきたみらい女子会を開催

JAきたみらいは11月27、28日にホテル黒部にて女性正組合員及び正組合員家族の女性を対象とした「第3回JAきたみらい女子会」を開催し、2日間合わせて87人が参加しました。

この取り組みは、JAきたみらい地域農業振興方策の実現に向けて地域女性のJA参画は欠くことができないとの判断から、JA役員との懇談を通じて女性の皆様にJAの協同活動及びJA事業運営に今まで以上に興味を持っていただきたいとの願いのもと令和元年に企画され、令和4年度に続き第3回目の開催となりました。



▲第6次地域農業振興方策の説明を受ける参加者



▲乾杯の様子



▲開会挨拶を述べる宮下常務

ました。当日は、JAきたみらい第6次地域農業振興方策について説明後、豪華なコース料理を頂きながら会食が行われました。参加者からは「きたみらい役職員との会食の中で、きたみらいの方策を知り、今後の農業や経営について見つめ直す良いきっかけとなった」と大盛況でした。

## 年末年始の営業日程

月 日	曜日	センター地区事務所	資材店舗整備工場	金融窓口	A T M	給油所
12月29日	金	午前中営業	午前中営業	営業	営業	営業
30日	土	休業	休業	休業	営業 (北見・訓子府・端野)	営業
31日	日	休業	休業	休業	休業	休業
1月1日	月	休業	休業	休業	休業	休業
2日	火	休業	休業	休業	休業	休業
3日	水	休業	休業	休業	休業	休業
4日	木	休業	休業	営業	営業	営業 9:00～15:00
5日	金	休業	休業	営業	営業	営業
6日	土	休業	休業	休業	営業 (北見・訓子府・端野)	営業
7日	日	休業	休業	休業	休業	営業 (温根湯休業)
8日	月	休業	休業	休業	休業	営業
9日	火	営業	営業	営業	営業	営業

●コンビニATMは休業日でもご利用いただけます(8:00～21:00)。ただし、手数料がかかります。

## 秋期地区別懇談会終える

8会場に267人出席

11月24日、27日、30日、12月4日の4日間、8会場においてJA地区別懇談会が行われ、組合員と家族の



▲32人が出席して行われた北見地区懇談会

みなさん267人が出席しました。地域運営委員長の進行により、第6次地域農業振興方策並びに中期経営計画などについて説明した後、出席した組合員からも数多くの意見と質問を頂きました。

地区名	組合員戸数	出席人数	出席戸数	出席率
温根湯	60	27	22	36.7%
留辺蘂	33	15	14	42.4%
置戸	70	33	16	22.9%
訓子府	252	40	39	15.5%
相内	61	17	15	24.6%
上常呂	92	26	26	28.3%
北見	137	32	30	21.9%
端野	168	77	62	36.9%
合計	873	267	224	25.7%

地区毎の出席状況

# INFORMATION

## 地域包括支援センターについて

地域包括支援センターは保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが中心となり高齢者について総合的に支援する、市町村が設置主体の施設です。主に4つの役割があります。

高齢者の総合相談窓口として、様々な問題に対応し、適切なサービスに繋がります。	虐待の防止や悪質商法の被害防止など、高齢者の権利擁護をします。
介護予防ケアプランの作成や見直しなどを行い、介護予防を支えます。	ケアマネジャーへの指導・助言や関係機関との連絡調整を行い、包括的かつ継続的に課題解決を支援します。

### 地域包括支援センター 一覧

センター名等	担当地域
高齢者相談支援センター中央 北見市北斗町2丁目1番27号 ナカシンビル1階 TEL: 0157-26-0061	条東、条西、三楽町、三住町、中央町、番場町、北斗町、清見町、幸町、山下町、本町、美芳町、寿町、桂町、高栄東町、栄町、北進町、南仲町、南町、泉町
高齢者相談支援センター東部・端野 北見市桜町5丁目61番地 TEL: 0157-69-5111	大町、公園町、高砂町、青葉町、東陵町、朝日町、田端町、小泉、春光町、柏陽町、並木町、文京町、曙町、ひかり野、清月町、桜町、川東
端野地区相談窓口 北見市端野町端野238番地6 TEL: 0157-67-6500	端野町全域
高齢者相談支援センター西部・相内 北見市とん田東町450番地9 TEL: 0157-66-0166	西富町、光西町、東三輪、西三輪、中央三輪、緑町、卸町、双葉町、大正、若葉、とん田西町、とん田東町、相内町、美園、豊田、西相内、住吉、本沢、東相内町、柏木、富里
高齢者相談支援センター南部 北見市北光296番地9 TEL: 0157-57-3161	常盤町、中ノ島町、南丘、開成、北光、光葉町、花園町、新生町、川沿町、北央町、錦町、広明町、末広町、無加川町、豊地、常川、上ところ、広郷、北上、若松
高齢者相談支援センター北部 北見市高栄西町7丁目11番4号(高齢者生活相談所内) TEL: 0157-22-7800	緑ヶ丘、花月町、美山町西、美山町東、美山町南、高栄西町、昭和、大和、仁頃町、北陽、上仁頃、美里
高齢者相談支援センター留辺蘂 北見市留辺蘂町東町84番地1(はあとふるプラザ1階) TEL: 0157-42-5008	留辺蘂町全域
置戸町地域包括支援センター 置戸町字置戸246番地の3 置戸町地域福祉センター内 TEL: 0157-52-3309	置戸町全域
訓子府町地域包括支援センター 訓子府町東町398番地 TEL: 0157-47-5555	訓子府町全域

※北見市内の地域包括支援センターは高齢者相談支援センターの通称名で活動しています。

お問い合わせ：担い手グループ TEL:24-2145 (榎本・辻本)

## キーワードは もしもあぁしていたら…

～危ないと思った時に直していれば～



事故の内容	茶葉をトラックに積み込み中左ひじを痛める
事故の原因	雨で重くなっていた収穫物を工場搬入のため急いで積み込もうと無理な姿勢で投げ込もうとして肘が伸びる
けがの状況	左ひじ靭帯損傷

無理な姿勢で作業急ぎ 筋挫傷の事故  
七・五ヘクタールの茶畑を経営する男性(30代)が、収穫した茶葉の袋をトラックに積み替える際、投げるように積み込んで腕の靭帯を損傷する事故がありました。工場に急いで搬入しなければならぬ焦りに加え、収穫物が雨の水分で通常の約二倍の重さになってきたことによる無理な作業での肘への負担が原因と見られます。男性は二か月の通院治療で保険も適用されましたが、**けがでその後の収穫を断念せざるをえず、対前年比一八〇〇万円の上減となり**ました。



## 事故によるけがで一八〇〇万円の売上減



### 事故の教訓と改善策

- ① 日頃の機械点検で異常の発見・修繕に努めるとともに安全装具やアシストスーツなどを着用
- ② リスク軽減の取り組みは計画的に、かつ必要と思ったら速やかに対応

早めの修理・整備・機種更新でリスク削減  
袋取り方式は収穫物をトラックの荷台に人力で積み上げるため負担が大きく、男性は「コンテナ式の摘採機に替えなければ」と日々考えていました。農作業事故の事例ではこれ以上に「以前から直さなければならぬ」と思っていた「事故ゼロが最大の低コスト」と語るある農業法人の代表は、**繁忙期の終了間際に故障や事故が起きやすいことから「先手先手で点検整備や新機種への更新などが重要」と話しています。**

### 予防と対策

- 安全装備(緊急停止装置・デッドマン式クラッチ・挟圧防止装置など)が装備された機械を使用
- 安全鑑定を受け JISマークが刻印された刈払機、刈刃を使用
- 刈払機使用時はゴーグルを着け、安全装置(飛散物防護カバー、緊急離脱装置、停止スイッチ、トリガー式スロットルなど)を装備

- ① 斜面・法面での不安定な姿勢による事故
- ② 回転刃の接触、飛散物などによる事故
- ③ 詰まりなどの除去時の事故
- ④ 周辺環境に起因する事故

旧式の歩行用トラクターと樹木の間にさままれ…  
三〇年以上前の年式の歩行用トラクターで果樹園の耕うんをしようとした男性(70代)が、後退した際に樹木と機体の間にさままれ、胸部圧迫と骨折で死亡する事故がありました。当日は家族の帰宅が遅く、翌朝になって発見された時には燃料タンクが空になっており、挟まれた状態のまま燃料が尽きエンジンが止まったものと見られます。事故機は挟圧防止装置やデッドマン式クラッチなどの安全装置が装備されていない機種でした。歩行用トラクターの死亡事故では約八割がはさまれや巻き込まれというデータもあり、専門家は注意を呼びかけています。

刈払機のチップが目に飛び込んで…  
刈り残した道路わきの草を刈払機で処理しようとした男性(60代)の右目にチップのチップが二個飛び込み失明するけがを負いました。短時間で済ませようとゴーグルを未着用だったことに加え、低品質の安価な刈刃を使用していたことが原因と見られます。

安全装置を装備せずに…  
刈払機を使って草刈りをしようとした女性(50代)の目にチップが飛び込み、病院で異物摘出の処置を受けた事故がありました。慣れた場所での短時間の作業だったため、安全装置を装備していませんでした。

## 機械の未更新・整備不良などによる事故が多発しています

JAグループ ※出典：「事故事例・事故防止14のキーワード」(農作業安全総合推進協議会)「こうして起こった農作業事故」(農林水産省)「農作業安全指導マニュアル」(農作業安全リスクカルテ) (日本農業機械化協会)

12月号

まちがいさがしの当選者

12月号のまちがいさがしの答えは「4、7、9、10、12」でした。正解者39名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

- ・戸田富美子さま (北 見)
・安齊龍ノ介さま (北 見)
・仲山 晴陽さま (北 見)
・安 まり子さま (置 戸)
・齊藤 晴美さま (訓子府)
・河野由美子さま (上常呂)

以上の方々には、JAきたみらいの「玉ねぎせんべい」と「白花美人」をプレゼント致します。

応募方法

クロスワードパズルの答えが解った人は、別紙の応募用紙に答えと広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。抽選で6名の方に、JAきたみらいの「オリジナル商品詰め合わせセット」をプレゼント致します。

クロスワードパズル

Crossword puzzle grid with clues and decorative elements.

- 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?
ヨコのカギ
タテのカギ

1年間おつかれさまでした。お正月はゆっくり休んでおいしい物を食べてまた、ガンバります。(匿名希望さん)

あの記録的な「酷暑」も昨年のお話となりました。一年間あつという間ですね。今年はどうが稲やかな一年になりますように(毎年思ってるけど...)。JAの皆様今年も宜しくお願い致します。(匿名希望さん)

1年間お疲れ様でした。おいしい食べ物をのんびり食べられるお正月、いいですね! 2024年も皆様にとって素敵な一年となりますように☆シ

こちらこそ、今年も宜しくお願い致します。本当に月日が過ぎるのは早いものですね。酷暑もごく最近のことのように感じます...。2023年も色々ありましたが、2024年はいったいどんな年になるのでしょうか。

VOICE 読者の声

おひさまサラダをホームページで閲覧できます! QR code and text.



ブントンのプロフィール (Profile of Buntan) on a chalkboard.

ブントンの

秋冬が旬! 豊かな香りと上品な味わい

保存方法

Storage methods for Buntan: 冷蔵保存 (Refrigeration) and 常温保存 (Room temperature).

選び方

Selection criteria for Buntan with an illustration of a person holding a fruit.

ブントンのいろいろ

Various types of Buntan: 土佐文旦, 大福, 安政柑, 阿久根文旦, 晩白柚, 平戸文旦.

食べ方・楽しみ方

Eating and enjoying Buntan: 食べ方 (Eating method) and 楽しみ方 (Enjoyment).



A



B



◆何分で解けるかな? 家族、親戚みんなで挑戦してみてください。  
 (答えは15ページ下です)

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分があります。間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

# まちがいがさがし

出題・イラスト：酒井栄子



## 編集後記

- ・新年明けましておめでとうございます。早いものであっという間に今年1年がスタートしました。
- ・今年の注目はなんといっても大谷翔平でしょう。12月、新天地「ドジャース」に移籍しましたが、この大谷選手のある行動が時々ニュースに取り上げられます。それは、「試合中のゴミ拾い」。人が捨てた運を拾ってツキを呼び込もうと、落ちていることに気づいたらゴミを拾うのだそうです。この大谷選手の行動にあやかり、小さなことにも気を配る2024年にしたいと思います。(菊池 光祐)

## JAきたみらい概要

(令和5年12月15日現在)

- ・組合員数(正) 1,599人
- ・組合員数(准) 5,662人
- ・組合員戸数(正) 866戸
- ・貯金 122,613百万円
- ・貸出金 14,088百万円
- ・出資金 5,058百万円